

秋吉台



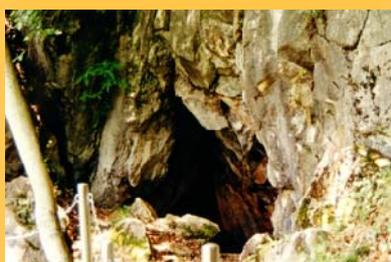
秋吉台 (山焼き後)

秋吉台の過去・現在・未来

我が国最大のカルストである秋吉台を構成する石灰岩の驚きの形成発達史や興味あるコウモリの生態などについて学びます。さらに秋吉台における人間のかかわりとして、東大寺の大仏鑄造に使われた銅を産出した長登銅山について学びます。最後に地域の活性化も視野に入れた様々な活動の一環として、既に認定されたラムサール条約や現在申請中の美祢ジオパークについて、活動の趣旨や目的、具体的活動内容などについて学びます。



秋芳洞 (百枚皿)



長登銅山跡 (4号坑入口)



別府弁天池 (地下水)

日時

平成26年 **6月14日 (土)・15日 (日)**
(両日ともに10:00~17:00)

会場

美祢市立秋吉台科学博物館 (美祢市)

講師

田中和広 (山口大学大学院理工学研究科・教授)
佐野弘好 (九州大学大学院理学研究院・教授)
石田麻里 (美祢市立秋吉台科学博物館・学芸員)
池田善文 (美祢市長登銅山文化交流館・館長)
配川武彦 (美祢市立秋吉台科学博物館・元館長)

定員

55名 (放送大学生45名、一般共修生10名)

申込

放送大学生は科目登録により申請して下さい。一般の方は共修生として受付ますので、山口学習センターにお問い合わせ下さい。

受講料

5,500円 (2日間)

後援

美祢市教育委員会

【お問い合わせ先】

放送大学山口学習センター TEL 083-928-2501

〒753-0841 山口市吉田 1677-1 (山口大学吉田キャンパス内)

ホームページ <http://www.campus.ouj.ac.jp/~yamaguchi/>

